



努力のつぼ

私の好きな作文を紹介します。

(出典：朝日作文コンクール「子どもを変えた親の一言」
作文25選 明治図書)

「お母さん、努力のつぼの話、またして。」

「うん、いいよ。今度はなあに。」

「逆上がり。」

「あらあら、まだいっぱいになっていなかったのね。随分大きいねえ。」と言いながら、お母さんは椅子を引いて、私の前に座りました。そしてもう何回もしてくれた努力のつぼの話をまたゆっくりと始めました。それはこんな話です。

人が何か始めようとか、今までできなかったことをやろうと思った時、神様から努力のつぼをもらいます。そのつぼはいろんな大きさがあって、人によって、時には大きいやら小さいやら色々あります。そしてそのつぼは、その人の目には見えないのです。でもその人がつぼの中に一生懸命「努力」を入れていくと、それが少しずつたまって、いつか「努力」が溢れる時、つぼの大きさが分かると言うのです。だから休まずにつぼの中に努力を入れていけば、いつか必ずできる時がくるのです。

私はこの話が大好きです。幼稚園の時、初めてお母さんから聞きました。その時は、横ばしごの練習をしている時でした。それから一輪車や、鉄棒の前回り、跳び箱、竹馬。何でも頑張ってやっている時お母さんに頼んでこの話をしてもらいます。

くじけそうになった時でも、この話を聞いていると、心の中に大きなつぼが見えてくるような気がします。そして私の「努力」がもう少しで溢れそうに見えるのです。だからまた頑張る気持ちになれます。

お母さんの言うとおりの、今度の逆上がりのつぼは、随分大きいみたいです。逆上がりを始めてから、もう2回もこの話をしてもらいました。でも今度こそ、あと少しで溢れそうな気がします。だから明日から、また頑張ろうと思います。お母さんは「つぼが大きいととても大変だけど、中味がいっぱいあるから、あなたのためになるのよ。」と言ってくれるけど、今度、神様にもらう時は、もう少し小さいつぼがいいなあと思います。



県東地区陸上競技大会

5月19日(水)曇天の中、競技が始まり、お昼過ぎには雨も降りだしてきました。選手たちは、寒さや雨にも負けずに力一杯の姿を示しました。

結果が全てではないと思いますが、出場24校中、男子10位、女子12位、総合10位でした。本当によくがんばりました。生徒諸君の表情がたくましかったです。



大会終了後に全員で記念撮影

6月の予定

- 1日(火) 全校朝会
- 2日(水) 基礎テスト(理科)
- 3日(木) 体育祭予行
- 5日(土) 体育祭
- 7日(月) 振替休業日
- 8日(火) 月曜日課 委員会活動日
- 10日(木) 3年実力テスト 基礎テスト(英語)
- 11日(金) 管理訪問(お客様来校)
- 14日(月) 小中合同引渡訓練
- 15日(火) 学年朝会
- 17日(木) 基礎テスト(国語)
- 22日(火) 総体選手激励会14:45~
- 23日(水) 県東地区総体(テニス,卓球,サッカー,野球,柔道)
- 24日(木) 県東地区総体(テニス,卓球,サッカー,野球,柔道,バレー,バスケ)
- 25日(金) 県東地区総体(テニス,サッカー,野球,バレー,バスケ,剣道)
- 26日(土) 県東地区総体(野球,バレー,バスケ,剣道)
- 29日(火) 期末テスト(国数社音体)
- 30日(水) 期末テスト(理英技家) 生徒会選挙